

進路

先輩からの アドバイス



夢に繋がる^{つな}る高校生活

伊佐農林高等学校

農林技術科3年

内倉 遥月^{うちくら はるな}

私は、伊佐農林高校の農林技術科に在籍し、食品加工を専攻しています。以前からお菓子作りが好きだった私は、将来はパティシエになることを夢見ていました。

伊佐農林高校を選択した理由は、食品加工班での学習が将来の夢に繋がると考えたからです。

入学してみると、食品加工以外にも、園芸、畜産、林業などの実習があり、農林業に関する幅広い知識と技術を身に付けることができました。また、農林館祭やパンジー祭など、季節ごとに様々なイベントがあり、とて

やりたいことに 打ち込める喜びを！

隼人工業高等学校

電子機械科2年

迫山 真乃介^{さしやま しんのすけ}

私は今、夢中になれるものがあります。それは野球です。小学4年生から続けている野球は今年で9年目になります。

野球を始めた頃は楽しくないと思つた時もありましたが、次第に興味が増え、いつしかのめり込んでいきました。中学・高校と野球を続け、今では主将としてチームを引っ張る立場になりました。

甲子園に憧れて挑戦した高校野球も残り一年になつていきます。

この夏休みは、関西への遠征や県内での合宿など、貴重な経験を積む機会がありました。中でも関西遠征は12時間のバス移動や途中で見た広島や

皆さんは、高校に進学して何を学びたいか、どういう道に進みたいかをじっくり考えて進路選択をしてください。その際、幅広い経験ができる専門高校を選択肢に入れてみるのもいいと思います。きつと、あなたの将来に繋がるものが高校生活で待っていると思います。

先生方や両親など、多くの人に支えられていることに感謝し、今後は、甲子園の舞台で試合に出場できるよう努力していきます。

皆さんも、夢に向かって努力することは、無^なて頑張ってください。

真つ向勝負で

指宿高等学校

普通科2年

田之畑 楓太^{たの はた ふうた}

「何事にも真つ向勝負で挑もう」これが皆さんに一番伝えたいことです。正直私は、進んで物

指宿高校には、「自主・好学・向上」の校訓通り、目標に向かって意欲的に学習や部活動等に取り組み仲間が集まっています。目の前のことに真つ

私も、学習面では、友人と教えあつたり、先生に質問しながら、大学進学を目指しています。また、部活動では弓道部に所属し、今年度は、団体で県ベスト8に入り、個人で九州大会出場の機会を頂きました。また合間には、文化祭のバンド演奏や体育祭の応援団に参加するなど充実した毎日を送っています。

「普通科高校は勉強ばかりでつまらない」、それは間違いです。イメージで進路を決めるのは危険です。どの進路に進もうと、そこでの毎日を充実させるのは自分自身です。目の前のことに真つ向勝負で挑んでいけば、結果はどうあれ、すべての経験があなたを新しい自分へと成長させてくれるでしょう。

あなたがもし進路選択で迷っているなら、「その学校には挑戦できるものがあるかどうか」で決めるのいいと思います。そして入学後は、「迷つたら、とりあえず真つ向勝負！」勇気を出して一歩踏み出してください。応援しています。